

# E10工具管理における 工具情報の読込みについて

CimatronE10.0NC設定補助資料

# 工具データの読込み

E10では、NCの工具管理の画面も変更され、また機能もアップされています。ここでは、工具情報を既存の登録ファイルから読込む方法、およびファイルに書出し、登録する方法を説明します。

読込む方法は大きく以下の3通りあります。

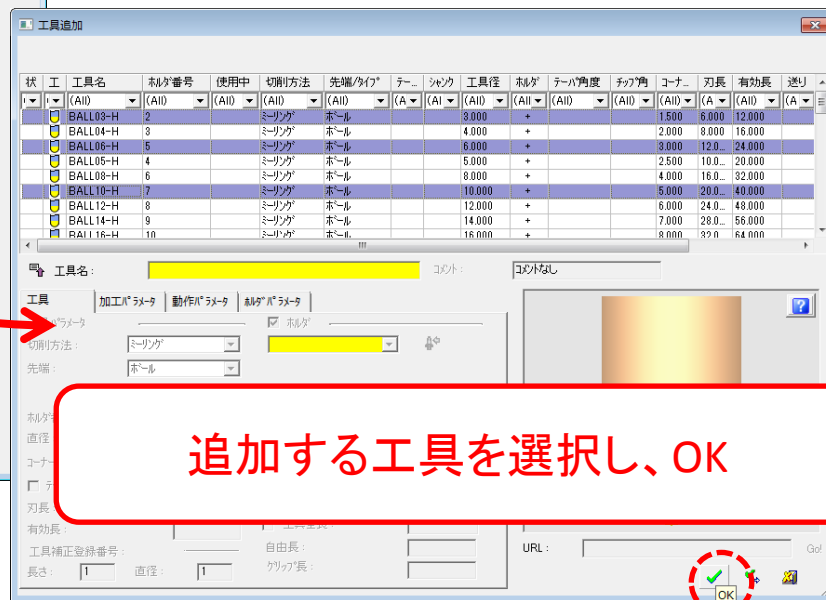
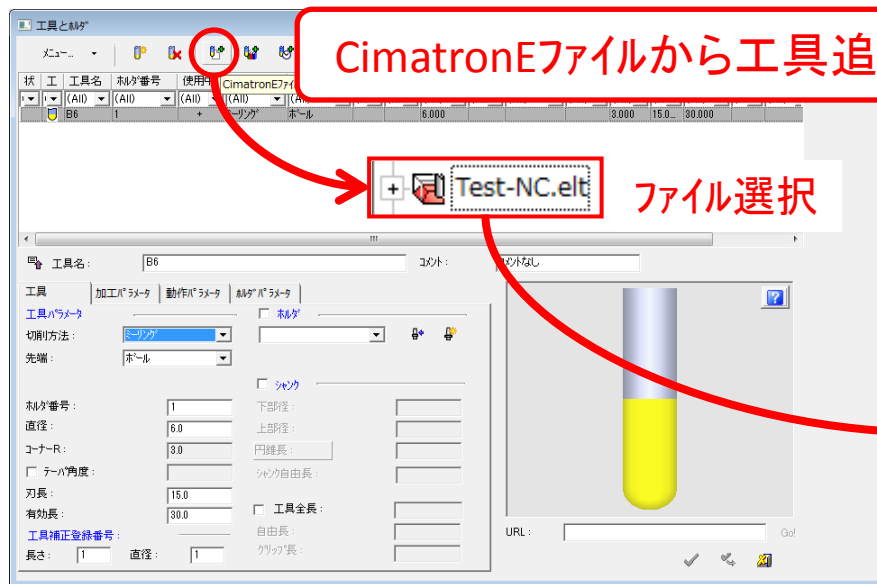
- 1.CimatronEファイルから追加
- 2.csv, xml (E9.0) ファイルから
- 3.ライブラリから

# 1. CimatronEファイルから工具追加

CimatronEのNCで使用した既存ファイルから工具情報を読み込むことができます。



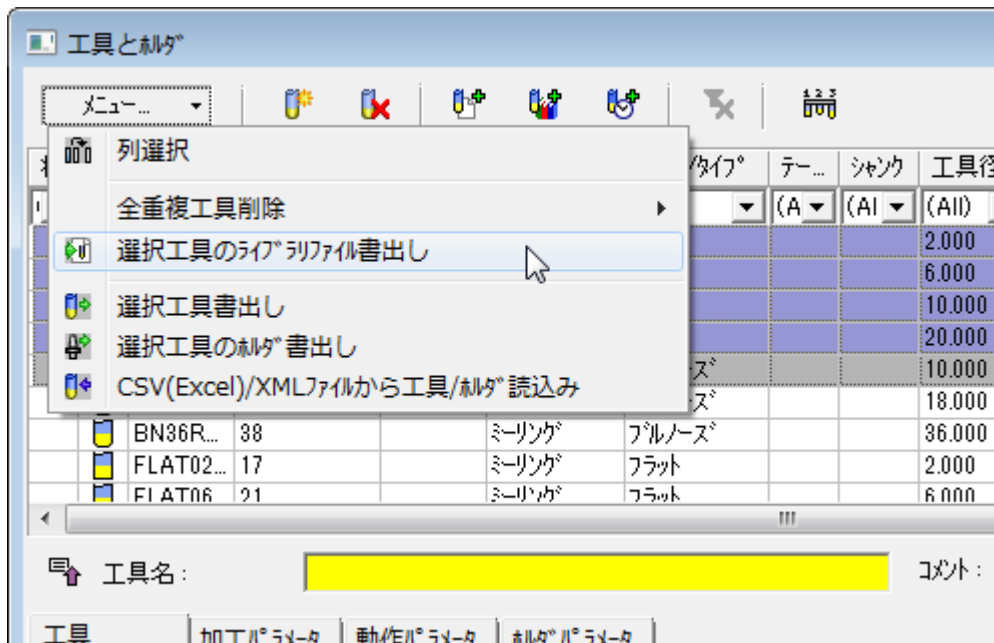
(CimatronEファイルから工具追加)を選択し、読み込みます。



※ELTファイル(NC,シーケンス)、CHLファイル、各種NCテンプレートファイルの指定が可能です。

# CHLファイルの書出し

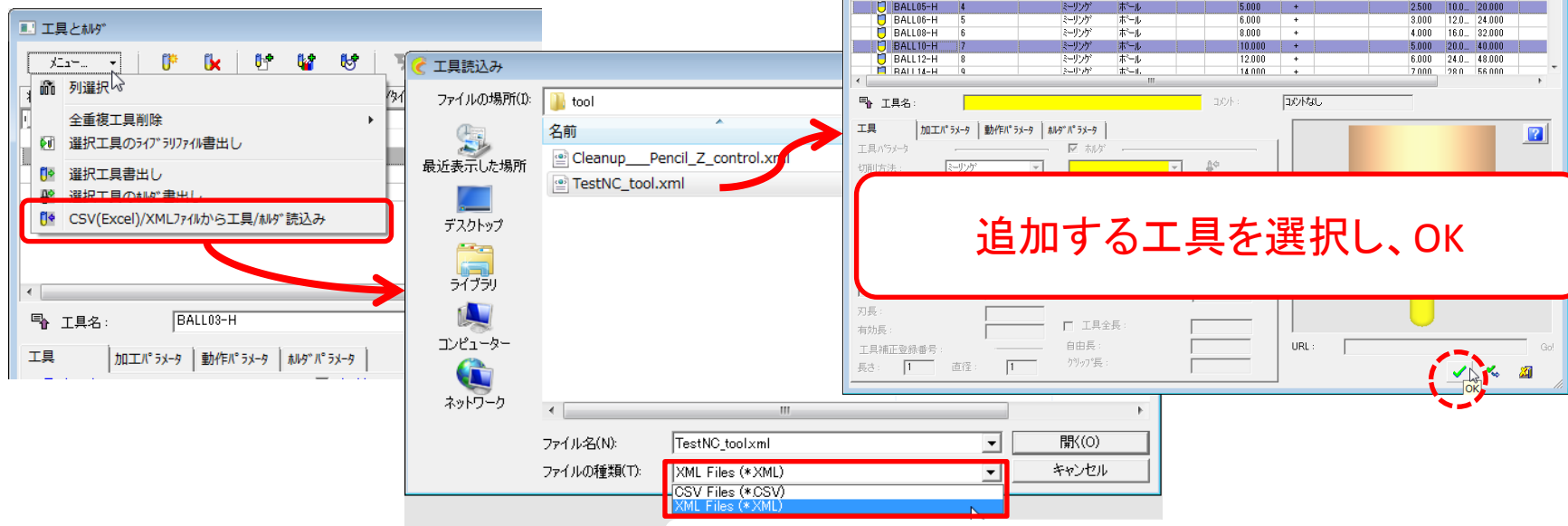
CHLファイルとは、工具、ホルダの情報が登録されるファイルです。  
工具を選択し、「**選択工具のライブラリファイル書出し**」で書出します。



## 2. csv, xmlファイルから工具追加

E9.0で書出ししていたXMLファイル、およびE10から書き出すことのできるCSVファイルを読み込むことができます。

CSV(Excel)/XMLファイルから工具/ホルダ読み込み



追加する工具を選択し、OK

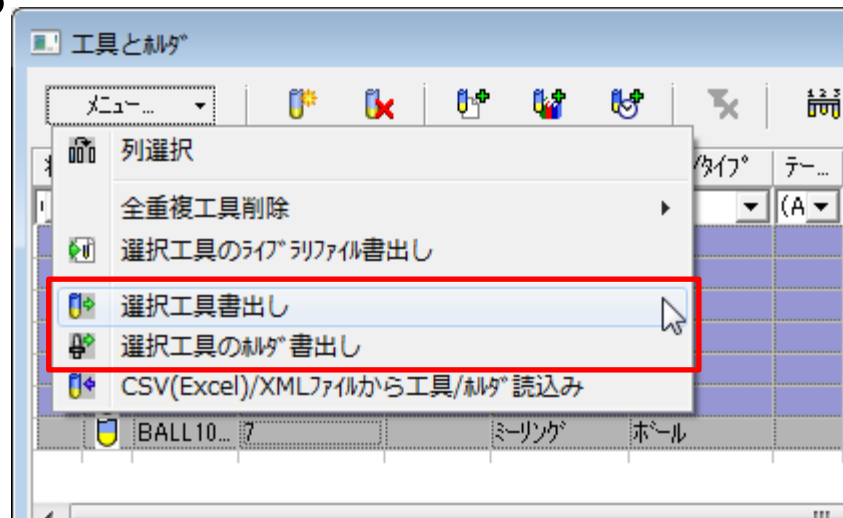
CSV/XML のファイルの種類切替え

# CSVファイルの書出し

CSVファイルを書出しするときは、「メニュー」の

選択工具書出し、選択工具のホルダ書出し

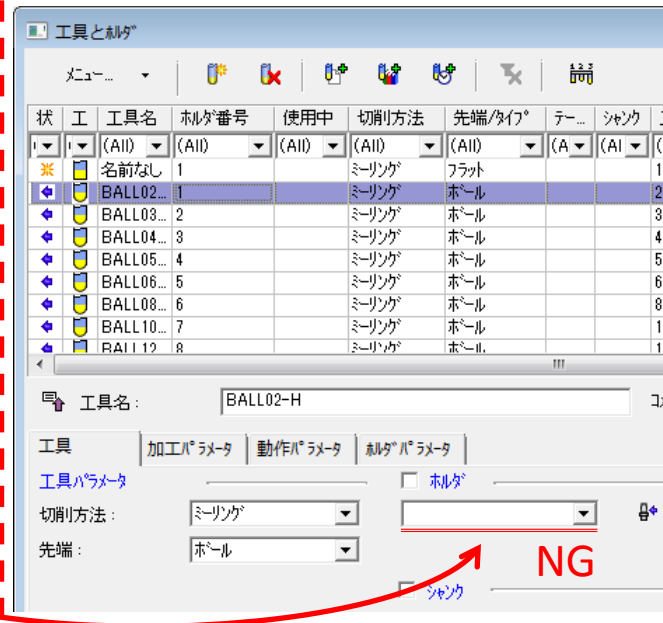
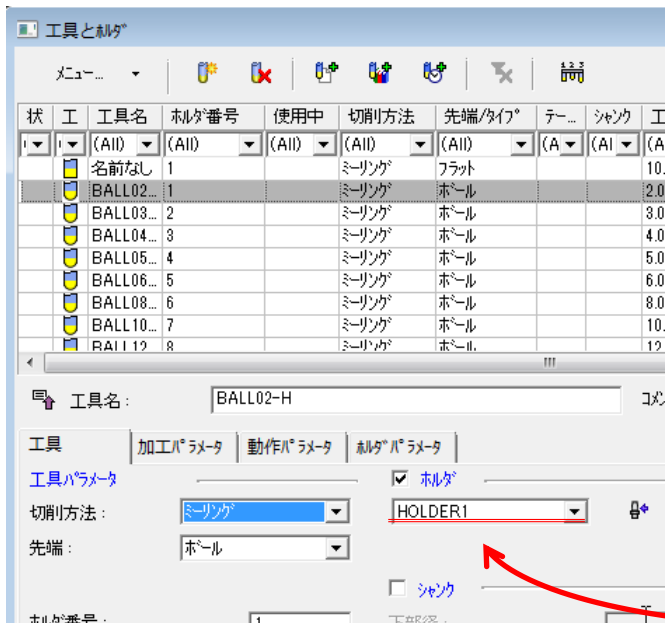
で、工具情報とホルダ情報をそれぞれ別ファイルに書出します。



# CSVファイルの読み込みでの注意

CSVファイルから工具とホルダを読み込む場合、読み込む順番に気を付けてください。

- ①ホルダのCSVファイルから読み込み、
- ②その後で工具のCSVファイルを読み込んでください。



※

ホルダ情報がない状態で工具CSVを読み込み、後でホルダCSVを読み込んだとしても、工具にホルダ情報が付加されません。

# XMLファイルについて

E9.0までのXMLファイルの書出し機能はなくなりました。XMLファイルをE10.0で読込むことは可能です。

XMLファイルは編集できませんので、この情報を編集して運用したい場合は、一旦XMLファイルのデータを全てCimatronEに読込み、再度CSVに書出して、CSVにてご使用ください。

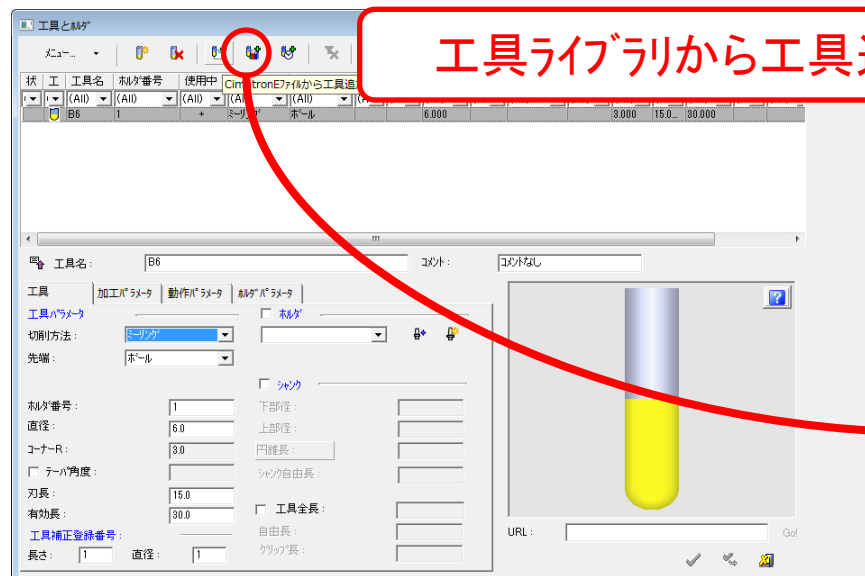


### 3. ライブラリから工具追加

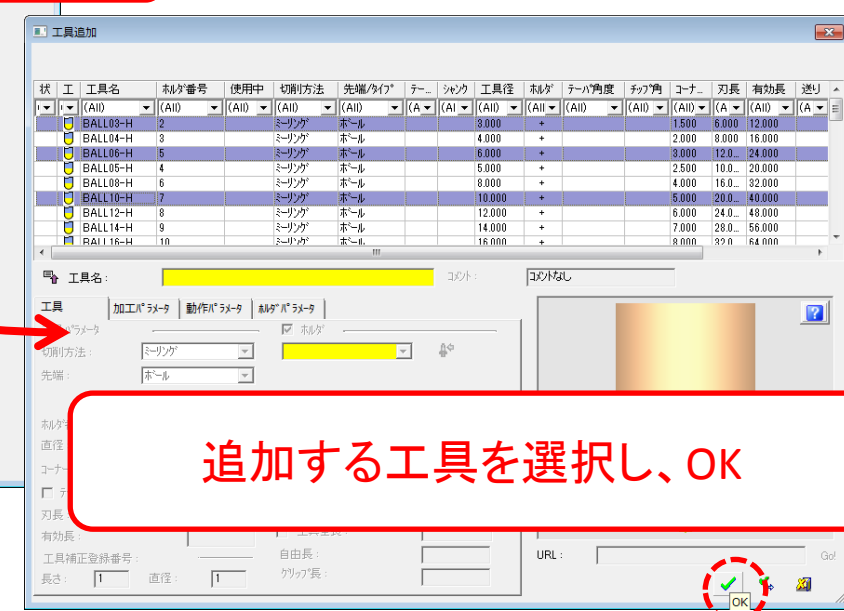
登録しているライブラリから工具情報を読み込むことができます。

 (工具ライブラリから工具追加) を選択し、読み込みます。

**工具ライブラリから工具追加**



**追加する工具を選択し、OK**



状	工	工具名	ホルダ番号	使用中	切削方法	先端/タイプ	テー...	シャンク	工具径	ホルダ	テーパ角度	チップ角	コーナ...	刃長	有効長	送り
	(AID)	BALL03-H	2		ミーリング	ボール			3.000	+			1.500	6.000	12.000	
	(AID)	BALL04-H	3		ミーリング	ボール			4.000	+			2.000	8.000	16.000	
	(AID)	BALL06-H	5		ミーリング	ボール			6.000	+			3.000	12.0...	24.000	
	(AID)	BALL05-H	4		ミーリング	ボール			5.000	+			2.500	10.0...	20.000	
	(AID)	BALL08-H	6		ミーリング	ボール			8.000	+			4.000	16.0...	32.000	
	(AID)	BALL10-H	7		ミーリング	ボール			10.000	+			5.000	20.0...	40.000	
	(AID)	BALL12-H	8		ミーリング	ボール			12.000	+			6.000	24.0...	48.000	
	(AID)	BALL14-H	9		ミーリング	ボール			14.000	+			7.000	28.0...	56.000	
	(AID)	RAI116-H	10		ミーリング	ボール			16.000	+			8.000	32.0...	64.000	

※工具ライブラリの機能に関しては、別資料「E10工具ライブラリについて」を参照下さい